

6月園内研修

令和6年6月21日(金)

【園内研修】

- ・保育目標の共有
- ・幼児が遊び込むための環境構成や援助の工夫について

◎研修内容

- ・保育目標『明るく元気な子 よく聞きよく考える子 思いやりのある子』とはどんな子？
(グループワーク)
- ・子どもたちが遊び込める環境づくり
- ・主体的に活動に取り込める環境づくり

【学び】

- ・保育目標について共有できた。今後もみんなで共有しながら保育していきたい。
- ・主体的保育をしたい気持ちはあるが難しい気もした。一人ひとりしたい遊びも違うし、行事もあったりする。させたいようにする保育なのか、よく分からないので勉強していきたいと思った。できるだけ子供がしたい遊びをさせたい気持ちはある！
- ・子供の主体性を改めて考えていこうと思った。子どもたちにいろいろと声掛けをしているので、声掛けをせずにそばで見守っていききたいと思う。先生に頼らずに製作するのは、楽しそうだった。
- ・園の保育目標を共通理解で意見を聞くことが出来てよかった。子どもたちに遊びの環境構成、工夫して遊べるようにすることにより自分たちでイメージ発想を持って、遊び込むことが大切。いろいろな経験を主体的に年齢に応じた保育で支援・援助していくようにする。
- ・保育目標を「どんな子」と考えたことがなかったので、全体で共有できてよかった。遊び込むは、製作に関しては画用紙やマジックなどの色を選んでもらったことはあったが、イメージを伝えて作らせたことがなかった。
- ・保育目標では5歳児までに出来ていないところは出来るように、無理のない指導をすること。出来ているところは、伸ばせるようにしていきたいです。やりたい遊びを遊び込める環境づくりをしようと改めて思いました。
- ・子どもたちは常に遊びの中で成長している。日々遊び込むことで子どもたちが成長をしているということだと、私は感じた。また製作では、子どもたちに「何を作りたいか」「どんな材料が必要か」と子どもたちと相談して決めても楽しい。

・プレゼントや季節の製作は、必ず見本を見せながら仕上がり全員同じような作品に仕上がるように作らせていた。「言葉だけでテーマを伝え、子どもたちの発想で作る、子ども主体の製作を実践してみる。

☆子ども主体の保育。私の永遠の課題である。☆子どもの声を聞き、何が育とうとしているのか、そのプロセスを丁寧によみとっていく。

令和6年度 6月園内研修



保育目標をみんなで共有



明るく 元気な子 ってどんな子？



よく聞き よく考える子 ってどんな子？



思いやりのある子 ってどんな子？



子どもたちが遊び込める環境と配慮とは・・・



◎保育目標の共有 ◎幼児が遊び込むための環境構成や援助の工夫について（令和6年6月21日（金）18:30～20:30） ・保育目標の共有 ・子どもたちが遊び込める環境と配慮とは・・・